

キャラクター名
夢ヶ崎 識子（ゆめがさき しきこ）

・ プレイヤー名 _____

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

-イメージと夢、そして現実は地続きである

その話は、看板信仰によって産み落とされた。
或る者は落石注意の看板を見て慎重に車を進めたところ、目の前に大岩が転がり落ちてきて、あわや一命をとりとめたという。
或る者は飛び出し注意の看板を見たことで、我が子を自らの車で轢かずにはんだという。
このように、どのような神々よりも看板や標識は我々を守ってきたではないか。
看板に感謝し、標識に縋る者達が集まり、この夢ヶ崎村は興された。＊1

そして、彼らの特異な信仰心と「歩行者優先の看板に纏わる都市伝説」が怪異合体し、彼女は産み落とされた。

言い伝えによると、彼女は以下のことができる。
人の夢に入り出し、夢に巢食う怪異を貪り食うことで人々を救うこと。
人の想像力を現実化し、看板・標識に書いてあることを現実世界に実現させること。

彼女は、夢、現実、看板世界の境界を犯すことのできる唯一の存在なのだろう。

＊1 夢ヶ崎村の前身となる村には悪夢を見せる怪異が居たらしく、彼女が望まれた一因であると考えられる